

たかいそら

第8号

校長 竹内 由佳

充実期に入りました

先日の人権参観日、学校公開日にはたくさんの保護者のみなさま、地域のみなさまにお越しいただき、誠にありがとうございました。子どもたちは各学年の「充実期」に入り、毎日様々なことに取り組んでいます。もうすぐ楽しい冬休み。すべての子どもたちにとって、心温まる年末年始になりますように。

12/18 第2回大神っ子集会

今回は、中学生と一緒に、メディアについて学習し、縦割り班ごとにルール作りを行いました。



体への影響



心への影響



小・中両方の養護教諭が、メディア使い過ぎによる体への影響、心への影響についてリレー形式でお話

班に分かれ、中学生と一緒にメディアについて話し合い＆交流

メディアルールについて、ここでもう一度話し合ってみましょう！

「10-7-1-マイルール」の取組を！

10時までに寝て、朝7時までに起きて、1食めの食事（朝食）を食べ、**マイルールを守ろう！**

ルールが意識できづらいという実態を受け、今回、「10-7-1-2」運動の「2」を変更し、「10-7-1-マイルール」として以下の取組を行うことにしました。ご家庭でのご協力をお願いします。

1. 「10-7-1-マイルール」カードに我が家のマイルールを書く。

近日中に持ち帰ります。おうちの方と相談の上、できる限り子どもが自分の言葉でルールを決められるように、声掛けやお手伝いをお願いします。「大神っ子集会」のことなども聞いてみてください。

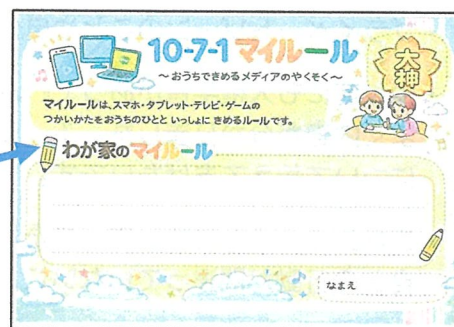
2. 学校で担任に提出し、担任がルールを確認する。

担任もお子さんのルールを確認し、守れるよう声掛けや励まし、アドバイスをしていきます。

3. 家庭の見やすい場所にカードを掲示するなどして、ルールを意識した生活をする。

ご家庭でもカードを見ながら、使い方の見守りや声掛け、アドバイスをお願いします。

※取り組み方は、学年に応じて少し変更することもあります。詳しくは各担任がお子さんに説明します。



+++++

12¹¹ 人権講演会を行いました(4~6年生)

12月1日、人権週間の初日、助産師の「みえのまさみ」さんをお迎えして、4~6年生対象の「人権教育講演会」を実施しました。自分と相手、両方の人格を大切にする「包括的性教育」の視点から、以下のような話を聞きました。

・プライベートゾーンについて

勝手に触られたりしてはいけない場所

・境界線について(実践をしながら)

近づいていい距離、これ以上はイヤだと感じる距離

・・・境界線は人によって違う、相手の同意を取ることが大切。

・同意を取ることが大切。明らかな「いいよ」以外は NO

日頃の生活の中でも、嫌だと思ったら断ってもいい!

断られても、傷つかなくていい。「わかったよ」と言えば大丈夫

・心の境界線も大切に・・・

SNS でも同じ。もし、「裸の写真を送って」といわれたら、すごく仲が良い人であっても断ってよい!!

イヤだと言ったのに、嫌なことをされたら、心がケガをすることもある。→いつでも大人に言ってい

みんなちがっていい、傷ついていい人は一人もない

子どもたちは、周りの友だちと意見交換をしながら、熱心に話を聞いていました。

【子どもたちの感想】

・自分の心と体のことや、境界線について初めて知りました。いやだったらいやと言えばよいとわかったので、今度からいやだったらいやと言おうと思いました。

・プライベートゾーンのことや自分と友だちとの付き合い方などが知れてよかったです。

・少し前にも人権学習があつて、ムラの人が差別されていたという勉強をしたので、今回の人権学習はよく内容が分かりました。1、2、3年生は、まだあまりわかっていないと思うので、6年生が人権について教えてあげたいです。

・まさみさんの話を聞いて、わたしも嫌だと言えずに逃げ出したことがあったことを思い出しました。自分の行動が間違っていないことが分かってとても安心しました。

・私も、嫌な時はきちんと断る、嫌なことがあった時は信頼できる大人に話す、うれしいことがあった時は周りの人に話してうれしい気持ちを大きくするということをしていきたいと思いました。

+++++

「(包括的)性教育」というと、難しいもの、ハードルが高いものを感じられますが、学校教育法や学習指導要領にのっとり、本校の教育課程に位置付けられている大切な教育です。発達段階に応じ様々な学習を通じて子どもたちに「命の大切さ」を伝え、「自分も相手も大切にする心」を育てていきたいと考えています。



まさみさんは
じょさんし
助産師です。



断れないときは、
その場を離れていい!

